

# 令和5年度PTA等指導者人権教育研修会

- 1 趣 旨 「第5次岡山県人権政策推進指針」等を踏まえ、「第4次岡山県人権教育推進プラン」に基づき、様々な人権問題の解決に向けて、人権問題についての理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るための研修を行い、指導者としての資質の向上を図る。
- 2 主 催 岡山県教育委員会
- 3 日 時 令和5年8月25日（金）9:30～12:00
- 4 会 場 津山リージョンセンター ペンタホール
- 5 参加者 幼稚園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校のPTA役員及び一般会員 等
- 6 日 程
- 9:00～ 9:30 受 付
  - 9:30～ 9:40 開 会
  - 9:40～ 9:55 【行政説明】
  - 9:55～11:25 【講演・ワークショップ】
- 「子ども理解とこれからの子育てのヒント」
- 講 師 認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク  
理事 高祖 常子 氏
- 11:25～11:35 休 憩
  - 11:35～11:55 【感想・情報交流】
  - 11:55～12:00 閉 会

## 【行政説明】

## 【講演・ワークショップ】～【感想・情報交流】

### 「人権教育の推進」

- 1 児童虐待防止について
  - ・児童虐待の種類
  - ・虐待が与える深刻な影響
- 2 自殺予防教育について
  - ・自殺に傾く子どもの心理
  - ・私たち大人にできること
- 3 生命(いのち)の安全教育について
  - ・性犯罪、性暴力の対策強化
  - ・学校園での指導事例等

### 【講演・ワークショップ】

#### 「子ども理解とこれからの子育てのヒント」

★24時間以内にあったいいことを考えてみよう！

Part 1 こども家庭庁&こども基本法創設の意義

- ・しつけとは ・「体罰禁止」について
- ・「子どもの権利条約」4つの原則
- ・つらい体験記憶により傷つく脳 など

Part 2 子どもへの向き合い方

- ・しつけ、子育て中の「ストレス反応」
- ・しつけの「4ステップ」 ・知恵を使って「叱る！」を減らす など

Part 3 家族の関係性と地域でどう支えていくか

- ・時期に合わせた「体罰等によらない子育て」の学びの場&相談の場
- ・子どもを人の中、地域の中で育てよう！
- ・PTAの10個のメリット など



【講師】認定NPO法人  
児童虐待防止全国ネットワーク  
理事 高祖 常子 氏

### 【感想・情報交流】

- 研修会をとおして、「新たに気付いたこと」と「再確認した大切なこと」
- 各学校園でのPTAの具体的な取組、これからの活動計画 等

新しくリーフレットが作成されています！



《感想》

- ・日々の子どもへの関わり方が、子どもの将来に影響があることについて、改めて考えさせられました。
- ・昔の世代の根強い「しつけ」の考え方に保護者が辛い思いをするケースがあると思います。上の世代にも理解を広げることが大切だと思いました。
- ・中学生の自殺者が思った以上に多いことを知り、とても切なくなりました。改めて「しつけ」とは何か、子どもにどう接するのがよいか考えさせられました。子どもの立場になって、自分の考えを見直してみたいです。
- ・自立した大人になってほしいと思っているのに、親の言うことは聞いてほしいと思っていて、矛盾が生じていることに気付きました。子どもとの関わり方を考え直さなければと感じました。
- ・毎日忙しく子どもと話ができないことが多いです。会話を大切に、子ども達と向き合いたいと思います。
- ・参加者同士の交流時間があり、いろいろな立場からアドバイスし合えるよい機会となりました。